

令和8年度 京丹後市スポーツに関するアンケートについて

1. 調査の目的

令和9年度に策定予定の「第3次京丹後市スポーツ推進計画」の基礎資料とするため、市民のスポーツ活動の状況、意識、ニーズを把握し、今後10年間のスポーツ施策に反映させる。

2. 調査概要

項目	内容
調査対象	市内在住の18歳以上の市民2000人（無作為抽出）
調査方法	郵送配付・郵送回収及びウェブ回答併用
調査期間	令和8年8月から9月（予定）
設問数	全39問（分岐含む）
回答時間	約15分間
目標回収率	50%以上（1,000件以上） ※R4年度：51.0%、H28年度：55.7%

3. 国、府、市の計画との整合性

計画	反映内容
国：第3期スポーツ基本計画	<ul style="list-style-type: none"> ・「する」「みる」「ささえる」の多様な関わり方 ・スポーツを「つくる/はぐくむ」視点 ・誰もがアクセスできる環境整備
京都府スポーツ推進計画	<ul style="list-style-type: none"> ・「マイスタート KYOTO SPORT STYLE」 ・スポーツ関連率の測定（新規） ・日常生活の身体活動も含む広い捉え方
第2次京丹後市スポーツ推進計画	<ul style="list-style-type: none"> ・基本目標の達成状況検証 ・H28・R4調査との経年比較 ・部活動地域移行への対応

4. アンケートの構成

大項目	問番号	主な内容	備考
健康状態	問1-4	健康感、体力、運動不足、健康管理	継続
「する」スポーツ	問5-11	実施状況、理由、場所、種目、頻度	継続
「みる」スポーツ	問12-13	観戦頻度、観戦方法	新規
「ささえる」スポーツ	問14-16	ボランティア活動、参加意向、動機	頻度詳細
スポーツ関連率	問17	「する・みる・ささえる」のいずれかの	新規

		関わり	
クラブ・団体	問 18-21	参加状況、参加意向、スポーツ推進委員	継続
施設・施策	問 22-24	施設利用、要望、市への要望	継続
情報	問 25-26	知りたい情報、入手方法	継続
子どもの環境	問 27-29	スポーツ環境、部活動地域移行、必要な取組	継続
第3次計画	問 30-31	重点施策、ワールドマスターズゲームズ	新規
属性	問 32-37	性別、年齢、職業、地域、暮らし向き、就業時間	継続
自由意見	問 38	スポーツ振興への意見・要望	継続

5. 新規項目の追加理由

項目	理由
問 12-13：スポーツ観戦	国・府の計画で「みるスポーツ」が重視されており、多様な関わり方を把握するため
問 17：スポーツ関連率	京都府が測定する「週1回以上、する・みる・ささえるのいずれかに関わった人の割合」を測定し、府との比較を可能にするため
問 30：重点施策	市民ニーズに基づく施策の優先順位付けを行い、第3次計画に反映させるため
問 31：ワールドマスターズゲームズ	2027年開催に向けた認知度を把握し、機運醸成の効果を測定するため

6. 経年比較による成果検証

平成28年度 → 令和4年度 → 令和8年度の3時点での比較により、以下を検証

- ・スポーツ実施率の推移（第2次計画の目標：65.0%）
- ・施設利用状況の変化
- ・ボランティア参加率の推移
- ・市民の意識・ニーズの変化

7. 調査結果の活用

- ・第2次計画の評価
 - 基本目標の達成状況検証
 - 施策の効果測定
 - 課題の抽出

- ・ 第3次計画の策定
 - 現状分析と課題整理
 - 市民ニーズに基づく施策立案
 - 実現可能な数値目標の設定
 - 重点施策の決定
- ・ 京都府との連携
 - 府の「スポーツ関連率」との比較
 - 府内他市町村との比較
 - 府の施策との連動

8. スケジュール（予定）

時期	内容
令和8年6月	アンケート内容確定、印刷
8月上旬	アンケート発送
9月上旬	回収〆切
10月～11月	集計・分析
12月	結果報告書作成
令和9年1月以降	第3次計画策定への反映

9. 本調査の特徴

- ✓ 国・府・市の計画と整合性のある設計
- ✓ 平成28年度・令和4年度との経年比較が可能
- ✓ 「する・みる・ささえる」の多様な関わり方を測定
- ✓ 京都府の「スポーツ関連率」を初めて測定
- ✓ 市民ニーズに基づく第3次計画の策定が可能